

那須街道アカマツ遺伝資源希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 塩那森林管理署
所在地	栃木県那須郡那須町
面積	40.09ha
設定年	平成元年(設定)、平成30年(名称変更)
保護林の概要 (設定目的)	東日本型東海・関東型アカマツの自生地で、森林施業の考証として、また、遺伝資源の確保上貴重であることから、アカマツが優占する群落の希少な個体群を保護するため設定した。



保護林内の状況



アカマツ林林床

モニタリング調査概要

実施年度	平成21年、平成26年、平成31年、令和6年
調査項目	資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として、アカマツが生育する林分において調査プロットを合計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握した。
結果概要	全体として安定して維持されていると考えられるものの、保護対象種であるアカマツの実生が確認されなかったプロットもあり、森林の更新に影響が出る可能性が示唆された。土壌については、A層が厚く、アカマツ以外の植物が生育しやすく、アカマツ稚樹が被圧されやすい環境であると考えられる。マツ枯れやニホンジカによる食害等は確認されなかった。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。